

平成 31 年 2 月 22 日

足立区立千寿桜堤中学校  
学校長 佐藤 豊 様

足立区立千寿桜堤中学校  
開かれた学校づくり協議会

平成 30 年度 学校関係者評価書

1 自己評価書全般について

- ① 年度当初の目標設定と実行結果に対する自己評価がわかり易くまとめられており、自己評価は適切である。
- ② 基礎・基本学力向上、学習意欲向上として設定した目標を上回る結果であり、取り組みが適正であり、かつ充実していることが確認できた。  
また、英語のリスニング力向上を目標とした取り組みが新たにスタート、英語学芸会都大会に優勝する等、英語に対する学習意欲が感じられる。

2 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について  
「課題」

- ① 学力向上、学習意欲向上が見受けられる中、学習ボランティアの人材確保、人材発掘を推進し、継続的に持続することを期待する。

「保護者・地域への期待」

- ① 入学する生徒が区内 30 校以上、また半数以上が他区域からの進学生徒であることから、保護者会や PTA 活動への参加率向上が難しい状況ではあるが、学校だよりや HP での広報活動を推進し、PTA 役員とも協力し、根気強くいろいろな企画に取り組み、保護者への働きかけを期待する。

3 その他

- ① オリンピック・パラリンピック教育重点校として、外国人留学生との交流や国際ボランティアを講師に出前授業を実施と、「グローバル化に対応したコミュニケーション力」の育成、「豊かな国際感覚」の育成が図られており、グローバル社会に対応できる大人へ成長していくことを期待する。